

# 住民生活を守る緊急支援対策を

梶田稔議員は、3月11日、住民生活を守る緊急雇用対策・中小  
商工業者支援と防災対策などについて一般質問をおこない、町当  
局の見解をただしました。

梶田稔議員質問 いま、ア  
メリカの金融危機に端を発した  
不況の嵐が、わが国にも大きな  
影響を及ぼし、「派遣切り」な  
どによる労働者の生活不安と中  
小商工業者の経営不安が深刻と  
なっている。



一般質問を行う梶田稔議員(3月11日)  
質問及び答弁の全文、意見書等議会議  
議の様子は、下記のホームページを  
ご覧ください。  
<http://www.kajita-m.jp>

地方自治体には、住民のく  
ら  
しや経営を守る防波堤として  
役割が、いつにも増して求め  
られている。

日本共産党町議団は、昨年12  
月24日に「景気悪化から住民生  
活を守る緊急対策」4項目、今  
年1月27日、「金融危機に対す  
る雇用不安・経営不  
安などに対応した緊  
急対策」10項目を町  
長宛に申し入れた。  
申し入れに対する  
具体的措置はどうか。

生活保護の申請につ  
いてはすべて措置

答弁 生活保護  
の申請手続について  
は、年末年始、若干  
増加傾向にあるが、

申請を受け付けたものはすべて  
措置した。

## 町内では66人が解雇

町内企業における期間工・派  
遣社員の削減は、従業員100  
人以上の12社にアンケート調査  
したところ、10社から回答があ  
り、昨年から今年1月までの間  
に期間工16人、派遣社員50人が  
削減された。外国人労働者の解  
雇はなかった。

このアンケートを実施したこ  
とによって、派遣切りなどに町  
として重大な関心を持っている  
ことが企業側に伝わり、抑止効  
果があるものと考えている。

## 住宅の確保

住宅の確保については、町内  
の町営住宅・雇用促進住宅には  
空き室がない。県内では、2月  
20日時点で323戸を供給決定

している。その内、296戸4  
44人が入居している。住居を  
希望する方には、県内の空き室  
などを紹介して対応したい。

## 4事業13人を緊急雇用

緊急雇用対策としては、ピオ  
トップ施設の巡回清掃や町内遺  
跡の発掘出土品の整理並びに収  
蔵資料の電算入力など、4事業  
に13人の臨時雇用を予定してい  
る。

他の事業につ  
いては、近隣市  
町の状況も参照  
しながら対応し  
ていきたい。



## 緊急融資4億4200万円

商工業者の資金繰り支援につ  
いては、商工業振興資金融資が、  
昨年11月から今年2月までで14  
件、融資額1億93万円。保証料  
補助は、12件で63万5300円  
となっている。

また、緊急保証制度では、い  
ままでに17件の申請があり、保

証料補助が154万9400円、  
融資額は4億4200万円。  
なお、貸し渋りの情報は得て  
いない。

## 地震マップ・液状化マップ の作成と内容の改善を

梶田稔議員質問 東海地震・  
東南海地震の発生と甚大な被害  
が叫ばれて久しい。

防災マップが発行されたが、  
500メートルメッシュとなっている  
震度分布図を50メートルメッシュに改  
善することや液状化マップの掲  
載と液状化現象及び予防的な地  
盤改良対策の解説など、内容を  
充実させたい。

## 液状化に対する予防的 手法などの解説を検討

答弁 町ホームページには、  
震度分布図とともに液状化の解  
説は掲載している。愛知県活断  
層アトラスから抜粋した武豊町  
周辺の活断層も掲載している。  
予防的手法などの解説につい  
ては、検討したい。